

2026 年度  
夏期講習のご案内

(年長児対象 2020 年 4/2～2021 年 4/1 生まれ)







# 料金表

料金表						
	プログラム	NO.	日時		料金（会員）	料金（オープン）
ペーパー 1.5時間	①ペーパー仕上げ特訓 分野別A（数量・図形）	101	7/5(日)	13:30 - 15:00	16,500円	17,600円
		102	8/7(金)	9:00 - 10:30		
		103	8/12(水)	9:00 - 10:30		
	②ペーパー仕上げ特訓 分野別B（推理・言語・指示理解）	201	7/12(日)	13:30 - 15:00		
		202	8/8(土)	9:00 - 10:30		
		203	8/13(木)	9:00 - 10:30		
	③ペーパー仕上げ特訓 分野別C（スピード・情報処理）	301	7/19(日)	13:30 - 15:00		
		302	8/9(日)	9:00 - 10:30		
		303	8/14(金)	9:00 - 10:30		
	④慶應義塾横浜初等部向け ペーパー特訓	401	7/28(火)	9:00 - 10:30		
		402	8/15(土)	9:00 - 10:30		
	⑤暁星 難関ペーパー・ 生活巧緻性特訓	501	7/17(金)	9:00 - 10:30		
502		8/4(火)	13:30 - 15:00			
絵画 制作 生活力 1.5時間	⑥指示制作の秘訣	601	7/21(火)	10:45 - 12:15	16,500円	17,600円
		602	8/8(土)	14:00 - 15:30		
		603	8/14(金)	10:45 - 12:15		
	⑦早稲田生活力まとめ	701	8/4(火)	9:00 - 10:30		
		702	8/15(土)	10:45 - 12:15		
	⑧慶應向け絵画・制作対策	801	8/5(水)	9:00 - 10:30		
802		8/15(土)	13:30 - 15:00			
個別	⑨個別テスト対策 1時間	901	7/16(木)	10:45 - 11:45	14,300円	15,400円
		902	7/31(金)	10:45 - 11:45		
		903	8/6(木)	14:45 - 15:45		
		904	8/19(水)	10:45 - 11:45		
		905	8/25(火)	10:45 - 11:45		
		906	8/28(金)	10:45 - 11:45		
	⑩お話作り・お尋ね特訓 1.5時間	1001	8/5(水)	13:45 - 15:15	16,500円	17,600円
		1002	8/6(木)	9:00 - 10:30		
		1003	8/9(日)	10:45 - 12:15		
		1004	8/12(水)	10:45 - 12:15		

	プログラム	NO.	日時		料金（会員）	料金（オープン）		
体操 1.5時間	⑪共学・男子校向け受験体操	1101	7/17(金)	10:45 - 12:15	16,500円	17,600円		
		1102	8/4(火)	10:45 - 12:15				
		1103	8/13(木)	10:45 - 12:15				
	⑫慶應向けサーキット特訓	1201	7/28(火)	10:45 - 12:15				
		1202	8/7(金)	14:00 - 15:30				
		1203	8/15(土)	10:45 - 12:15				
	⑬慶應向けスキルアップ特訓	1301	8/5(水)	14:15 - 15:45				
		1302	8/7(金)	10:45 - 12:15				
		1303	8/12(水)	10:45 - 12:15				
行動観察	⑭慶應向け 過去問実践 2時間	A	1401	8/5(水) 10:45 - 12:45	19,800円	22,000円		
		B	1402	8/12(水) 13:30 - 15:30				
	⑮早稲田向け 過去問実践 2時間	A	1501	8/9(日) 13:30 - 15:30				
		B	1502	8/15(土) 13:30 - 15:30				
	⑯話し合い 2時間		1601	8/8(土) 10:45 - 12:45				
			1602	8/13(木) 13:30 - 15:30				
	⑰自由遊び・共同制作 2.5時間		1701	8/6(木) 10:45 - 13:15			24,200円	26,400円
			1702	8/14(金) 13:30 - 16:00				
	⑱女子校向け 過去問実践 2時間	A	1801	5/10(日) 14:00 - 16:00			19,800円	22,000円
		B	1802	7/26(日) 13:00 - 15:00				

### ペーパー仕上げ特訓【ABC 受講パック】

3 講習(A・B・C)をまとめて受講の場合

会員 44,000 円

オープン 49,500 円

※本割引は、一度にまとめて申し込みいただいた場合のみ適用されます。  
追加での申し込みは、既存の申し込みとの合算による割引適用はできません。

# はじめに

夏期講習では、これまでに積み重ねてきた学びを土台に、試験本番に向けた「仕上げ」という意識を持つことが大切です。明確になった課題や不足部分を踏まえ、何を強化すべきかを見極めたうえで、計画的かつ集中的に取り組んでいきます。

夏は、多くの受験生が一斉に努力を重ねる時期です。その中で差をつけるためには、単なる反復にとどまらず、十分な物量をこなすことで知識や技能を確実に定着させ、「試験で発揮できる力」へと高めることが求められます。また、長時間にわたる試験や、複数日に及ぶ試験に対応するための体力や集中力、持続力も同時に養っていく必要があります。

これまでの総復習と実践的な課題演習を通して、理解の抜けや弱点を一つ一つ埋めていきます。さらに、限られた時間の中で課題を処理する力や、安定して力を発揮するための再現性のある取り組み方を身につけ、本番で迷わず力を出し切れる状態へと仕上げていきましょう。

**KAKERU 幼児教室では以下のテーマをもって講習会を実施いたします。**

お子様の進捗に合わせて、組み合わせて受講ください。

テストに  
強くなる

テスト形式で発問・見本を見た際に実力を出す方法を学びます。

フォロー  
アップ

まだ出来ていない分野、または理解が不十分である分野のフォローをします。

レベル  
アップ

習った分野について、スピードを上げる、丁寧に仕上げる、応用する等レベルアップをはかります。

心を  
鍛える

精神面を鍛えます。上手くいかないことがあっても諦めずに取り組むことで自分が成長したことを実感し、粘り強さを身につけます。

学校別  
対策

各校で出題される内容に対してどのくらい出来ているのか過去問に組みながら課題を探し、対策します。

# プログラム内容

**101-103** ペーパー仕上げ特訓分野別 A (数量・図形)

テストに  
強くなる

レベル  
アップ

**201-203** ペーパー仕上げ特訓分野別 B (推理・言語・指示理解)

**301-303** ペーパー仕上げ特訓分野別 C (スピード・情報処理)

～苦手を得意に変え、得意をより伸ばすラストチャンス～ 各 1.5 時間

夏は「今まで培ってきた学習」を確実な「得点力」へと結び付ける極めて重要な時期です。この度、KAKERU 幼児教室では近年の入試傾向を徹底分析し、合格への決定打となる「ペーパー仕上げ特訓 (分野別 3 講習)」を開講いたします。

本講習の目的は、単に問題を解くことだけではなく、「解法を確実に定着させ、瞬時に引き出せるか」という実践的な処理能力の完成に主眼を置いています。

【本講習の 3 つの柱】

**101-103** ペーパー仕上げ特訓分野別 A (数量・図形)

確実な計数と、頭の中でのイメージ操作が問われる図形分野において回転や重ねなどを素早く正解へ導くための、論理的なアプローチを習得します。

**201-203** ペーパー仕上げ特訓分野別 B (推理・言語・指示理解)

指示を一度で聞き取るためには、言語力と集中力が必要です。そして聞き取った内容を頭の中で整理しながら、整理した情報をもとに筋道立てて考える力が推理力です。そのため、推理問題では確かな言語力が不可欠です。言語力と推理力を発揮するために指示理解を重点的に意識させ、正解へ導くトレーニングをします。

**301-303** ペーパー仕上げ特訓分野別 C (スピード・情報処理)

問題理解に加えて、合格の分かれ道となるのが時間内に完答する力です。理解はしているのに間に合わない。家ではできるのに、テストでは得点に結びつかない。それは、時間が足りないからです。無駄のない解法選択と判断力を養い、得点力を引き上げます。

※それぞれ各クラスで、宿題ペーパー (授業と同じ内容) (約 40 枚) 進呈いたします

持ち物：鉛筆・クーピーまたはポンキー

**401-402 慶應義塾横浜初等部向けペーパー特訓 1.5 時間**レベル  
アップ学校別  
対策

## ～「確実に合格点を取れる」地力と自信を身につける～

慶應義塾横浜初等部のペーパーは、基礎問題が中心です。一見取り組みやすく見えますが、実際には「確実に得点できるかどうか」が合否を大きく左右します。つまり、一問のミスが合否に直結する試験です。ここで問われるのは、「時間内に解き切る力」と「ミスのない正確さ」です。ここの2つの徹底こそが、合格への鍵となります。

本講習では、実際の出題傾向に基づいた問題を用い、本番に近い形式で演習を行います。さらに、スピードを高めるための解き方や取り組み方、ミスを防ぐためのポイント（色指示・訂正方法・印の付け方など）を、お子さま一人一人の理解度に合わせて丁寧に指導いたします。また、過去問題を徹底分析し、予想問題にも取り組むことで、「初見問題にも対応できる力」を育てます。

この時期に基礎を“確実に点を取れる力”へ引き上げることで、本番での確かな自信へとつなげます。「解ける」から「確実に合格点を取れる」へ。その一歩を、ここで一緒に築きましょう。

※宿題ペーパー（授業と同内容）（約40枚）進呈いたします

持ち物：鉛筆・クーピーまたはポンキー

〈おすすめの講習組み合わせ〉

慶應向け絵画・制作対策／慶應向けサーキット特訓／行動観察 慶應向け過去問実践 A・B

501-502 暁星 難関ペーパー・生活巧緻性特訓 1.5 時間

レベル  
アップ

学校別  
対策

～必要なのはハイレベルなペーパー力。そして、高い生活能力～

暁星小学校は一次考査と二次考査に分かれています。例年、一次ではペーパーと体操の考査が行われ、二次では生活力や絵画制作も出題されます。多岐に渡る考査項目においてそれぞれ高いレベルで力を発揮しなければならないのが特徴です。特にペーパーでは様々な分野から満遍なく出題されますが、中でも話の記憶は長い記憶文が出題され、特に練習が必要な分野です。他にも言語、常識も出題の幅が広く、推理や図形も難易度が高い傾向にあります。また入学後の学校生活を見越した巧緻性や生活力も入試では必須な要素となります。本講習ではそういった、高い難易度のペーパー問題や高い生活技能をトレーニングします。本番当日に、良い緊張感をもって試験に臨めるように、どんなことに意識を向ければ良いのか細かく指導いたします。

※男子のみ受講可能

持ち物：クーピー・クレヨン・

ポロシャツ短めのズボン等、試験当日着用するものに近い服装をおすすめします。

〈おすすめの講習組み合わせ〉

共学・男子校向け受験体操

**601-603 指示制作の秘訣 1.5 時間**レベル  
アップフォロー  
アップ**～「あと一歩」を埋める、受験直前の総仕上げ～**

指示制作において、多くのお子様がつまずくポイントがあります。それは「作り方は理解しているのに、時間内に仕上がらない」「複数の指示が重なると、手順が混乱する」という点です。試験では、複雑な指示を正確に理解し、限られた時間の中で進める自分で判断し進める力が問われます。この夏、お子様が直面しがちな「あと一歩だったのに…」を解消します。学校側が重視している、以下の3つの「自立した管理能力」を強化します。

- ① 指示理解：複雑な指示を正しく整理し、頭の中で保持できるか。
- ② 机上整理：限られた机上で、道具や材料を混乱なく整頓できているか。
- ③ 時間管理：制限時間内での手順や段取りを即座にイメージできているか。

本講習では、入試本番に近い緊張感の中で、これまで培った知識と技能を、本番で“迷わず動ける力”へと引き上げます。反復練習にとどまらず、合格に必要な管理能力と、完遂力を実践で通用するレベルまで高めます。

**※家庭学習用セットを進呈します**

**持ち物：クーピー・スティックのり・ハサミ**

**701-702 早稲田生活力まとめ 1.5 時間**テストに  
強くなる学校別  
対策

## ～評価される“生活力”へ～

早稲田実業学校初等部をはじめとする難関校の考査において、「生活力」は単なる身の回りの自立にとどまらず、指示を正しく理解し、自ら行動できる社会性を測る重要な指標です。これまで積み上げてきた学習を土台に、入試本番を想定した複合指示への対応力を徹底的に磨き上げます。「着脱」「衣服の整理」「道具の片付け」などの複数の指示の中から、優先順位を整理し、一つ一つ正確かつ機敏に完遂する即応力を養います。これらを単に「知っている」状態から、試験の制限時間内でも再現できる力へと引き上げます。

夏はどのような課題でも自ら手順を管理し、最後まで丁寧にやり遂げる力を仕上げる重要な時期です。学校側が求める「自立」と「規律」を、評価されるレベルまで引き上げます。

**持ち物：なし**

## 801-802 慶應向け絵画・制作対策 1.5 時間

テストに  
強くなる

学校別  
対策

### ～「考え、形にし、伝える力」を完成させる～

慶應義塾の絵画・制作では、発想力・思考力・表現力・言語力という要素が求められます。本講習では、ただ“描く”だけで終わらせず、考え、形にし、言葉で伝える力まで一貫して育てます。問いに対して、どれだけ自分の考えを具体的に表現し、筋道立てて組み立て、他者に魅力的に伝えられるか。その総合力が合否を分けます。

本講習では、以下の4つのステップで体系的に鍛えます。

#### ステップ①：発想整理

子どもたちの中にあるイメージを引き出し、「なぜそうするのか」「誰のために使うのか」「何のために使うのか」といった視点をもとに、物語の続きを自分で考えたり、役に立つもの(動物や乗り物)を想像します。

#### ステップ②：制作力

課題によって生まれる変化を捉え、誰にとって、どのような良いことがあるのかを考えながら、形にしていきます。また、発想を形にする技術と時間内で伝わる分かりやすさを意識して制作します。

#### ステップ③：絵画

制作物の内容を、絵として表現します。構図・人物の関係性・場面設定など、伝わる絵へと導きます。

#### ステップ④：プレゼンテーション

「何を作ったか」「何を描いたか」だけでなく、「なぜ作ったか」「どんな人が喜ぶのか」を、自分の言葉で伝えます。

慶應の制作・絵画は、“上手に作れるか、描けるか”ではなく、「どう考え、どう表現したか」が問われます。本講習で、表面的な対策ではなく、本番で評価される力を、ここで完成させます。

**持ち物：クレヨン・セロハンテープ・ハサミ**

**901-906 個別テスト対策 1時間**フォロー  
アップレベル  
アップテストに  
強くなる**～伝え方・答え方を磨こう～**

本番を想定した面接形式で、テスターに「正しく伝わる力」を養う講習です。四方観察や積み木を用いた巧緻性課題、間違い探しや内容説明など、出題頻度の高い課題に幅広く取り組みます。特に間違い探しなどは、ペーパーでは解けていても、いざ説明を求められると伝え方が分からず、言葉に詰まってしまうことも少なくありません。本講習では、問いの意図を正しく理解し、自分の考えを筋道立てて伝える力を育てるとともに、課題への向き合い方や思考のプロセスについても丁寧に指導します。また、緊張感のある環境の中で実践を重ねることで、本番に近い経験を積み、自信へとつなげていきます。複数のブースに分かれ、異なる担当講師と取り組みます。各ブースで個別にフィードバックを行い、どんな先生にも評価される力を身につけるために、一人一人の課題を明確にしながら、着実な成長を促します。

※授業の性質上、各クラスの定員を6名とさせていただきます。

**1001-1004 お話作り・お尋ね特訓 1.5時間**フォロー  
アップレベル  
アップ**～表現力を広げる言葉のトレーニング～**

本講習は、これまでに実施していた「面接・お話作り演習」で学んだ基礎を一步進めた、「お話づくり」と「お尋ね」への対応力を強化する講習です。前回の講習で身につけた「構成力」を活かしながら、オノマトペ（擬音語）や比喻表現など、表現を豊かにする言葉を学び、実際に使いこなす練習を段階的に積み重ねていきます。語彙の幅を広げることで、自分の考えやイメージをより具体的かつ生き生きと伝えられるようになります。話すことに苦手意識のあるお子さまには、「正しく伝わる」経験を通して自信を育み、もともと表現力のあるお子さまには、さらなる発展として高度な表現力の習得を目指します。また、お尋ねに対しても、意図を正しく捉え、落ち着いた的確に答える力を養います。

※授業の性質上、各クラスの定員を8名とさせていただきます。

**1101-1103 共学・男子校向け受験体操 1.5 時間**学校別  
対策レベル  
アップ

～目標設定・練習・本番・振り返りのサイクルを回す～

**「全力走・遠投・ドリブル・ケンケン」の集中特訓**

学習院初等科・成蹊小学校・暁星小学校・立教小学校で出題頻度が高い課題を集中してトレーニングするプログラムです。本番の緊張感を想定して、周りが見ている中で1人で行います。そのためには、「目標設定」→「練習」→「本番」→「振り返り」というサイクルをしっかりとこなし、試験当日に自分の力を出し切れるよう指導していきます。

**【本講習の項目】**

目標設定：秒数や距離で決める。または計測をし、自己の記録を基準とする。

練習：種目ごとの「目的」と「コツ」を理解し、気を付けるポイントを明確にすることで、細かいところに注意して取り組む。

本番：応援などの緊張感がある中で計測や競争を行う。

振り返り：準備の仕方を学び、再現性を高める。→ルーティンを作る。

以上のポイントを重視し、子供自身が動きを身に着けるまで何度も繰り返し、徹底的に練習します。

**持ち物：体操着など動きやすい服装**

**1201-1203 慶應向けサーキット特訓 1.5 時間**学校別  
対策テストに  
強くなる**～見る・聞く・覚える・判断する・行動に移す～**

本番の試験では、「できること」と「その場で実力を発揮できること」は別の力です。サーキットでは、複数の指示を正確に聞き取り、迷いなく次の行動へ移る力が求められます。本講習では、映像で自分の動きを確認しながら成功イメージを明確にし、本番でも力を出し切れる状態へと導きます。自分の動きを見ることで、客観的に自分の動きを確認できます。本人はできているつもりが、映像を見ると思った動きと違うことがほとんどです。自分の動きを映像で確認しながら修正し、密度の高い反復練習を通して、イメージと実際の動きを一致させ、考えたことをすぐに行動へ移せる状態をつくります。さらに、適度な緊張感の中で成功体験を積むことで、自信を持って本番に臨めるよう指導します。

**【本講習の重点項目】**

- ①サーキットのスピードを上げるために、反復練習を行う。
- ②指示を明確に聞き取り、迷わず行動に移す力を鍛える。
- ③映像で自分の動きを客観的に把握し、イメージ通りの動きが出来るようにする。
- ④常に緊張感を持たせ、その中で成功体験を積み重ねることで、自信を持たせる。

自信を持って取り組めるよう、この夏に安定感のある動きを体得しましょう。

**持ち物：体操着など動きやすい服装**

**〈おすすめの講習組み合わせ〉**

慶應向け絵画・制作対策／慶應向けスキルアップ特訓／慶應義塾横浜初等部向けペーパー特訓／  
行動観察 慶應向け 過去問実践 A・B

**1301-1303 慶應向けスキルアップ特訓 1.5 時間**

学校別  
対策

フォロー  
アップ

～的あて（玉・ロケット）・ラダー・ゴム・ステップなど

**サーキット種目を徹底強化～**

サーキット内で行われる各種目には、それぞれに評価のポイントがあります。本講習では、サーキットで行われる種目一つ一つに着目し、必要なスキルを高めながら、評価される正確な動きを身につけます。

現状からステップアップするために必要なのは、「イメージ」と「実際の動き」の乖離を埋めることです。運動の能力が高いとは、この乖離が小さいことを指します。それぞれの動きのコツや身体の使い方を理解し、意図した通りに動くためには、自分の動きを実際に見ることが有効です。本講習では、動画を撮影し、その場で確認しながら練習を繰り返します。自分の動きを客観的に捉え、理想とのズレを認識し修正することで、イメージ通りの動きを身体で、再現できる状態へと導きます。

正確さと速さが求められる本番の状況の中でも、焦らず、自分の動きをコントロールできるようにしましょう。

**持ち物：体操着など動きやすい服装**

〈おすすめの講習組み合わせ〉

慶應向け絵画・制作対策／慶應向けサーキット特訓／慶應義塾横浜初等部向けペーパー特訓／  
行動観察 慶應向け 過去問実践 A・B

1401 行動観察 慶應向け 過去問実践 A

レベル  
アップ

学校別  
対策

1402 行動観察 慶應向け 過去問実践 B

～自ら判断し、チームを動かす力へ～ 各2時間

本講習では、講師が一人一人の成長を見極めた上で、個別のフィードバックとチーム全体への課題提示を行います。

単なる「できなかった点」の指摘ではなく、「意見を言えたことは良かったが、なぜ伝わらなかったのか」「次はどのように工夫すればよいか」といったように、良かった点・課題・改善方法を具体的に示します。これにより、自ら考え行動を修正する力を養います。

さらに、自分の行動がチームにどのような影響を与え、どのように貢献できたかを全体の場で講評することで、自己理解と自身を高めていきます。実践を重ねる中で、協調性・発信力・判断力をバランスよく育成し、本番で評価される行動へとつなげます。限られた時間を最大限に活かし、合格に直結する力を養いましょう。

**持ち物：動きやすい服装**

**1501** 行動観察 早稲田向け 過去問実践 A

フォロー  
アップ

レベル  
アップ

**1502** 行動観察 早稲田向け 過去問実践 B

～知識と経験を“自ら活かせる力”へ～ 各2時間

本講習は、早稲田実業学校初等部志望の方はもちろん、自由度の高い課題への対応力を身につけたいすべてのお子さまに最適な講習です。これまでの講習で培ってきた知識や経験を土台に、それらを「自ら活かし、行動へと結びつける力」、さらに多様な出題に対して自信を持って取り組める「思考力」「工夫する力」を養います。

早稲田実業学校初等部の行動観察では、課題の全体像を捉え、自ら試行錯誤しながら取り組む姿勢が求められます。本講習では、「何が良かったのか」「次にどう活かすのか」という振り返りを重視し、経験を単なる体験で終わらせず、次の行動へとつなげていきます。また、「決まった正解」に頼るのではなく、その場に応じてチームに必要な役割を見つけ、自ら行動する力を育成します。

例えばボーリングの課題においても、「ピンを直す」といった一つの行動にとどまるのではなく、「今この場でチームにとって必要な役割は何か」を考えることが重要です。状況によっては、ピンを戻すこともあれば、次の人にボールを渡すことが求められる場合もあります。このように、与えられた条件を正しく理解し、その中で自ら判断し行動する力こそが、早稲田実業学校初等部が重視する姿勢です。

**持ち物：動きやすい服装**

## 1601-1602 行動観察（話し合い） 2時間

フォロー  
アップ

レベル  
アップ

### ～伝える力×聴く力で、より良い答えを導く～

行動観察における話し合いでは、「自分がわかっていること」と「相手もわかっていること」は必ずしも同じではありません。だからこそ、自分の考えや思いを相手に伝える形で表現する力が求められます。また、評価されるのは発言の量ではなく質です。ただ発言すればよいのではなく、相手に伝わり、話し合いを前に進める発言になっているかが重要です。そのためには、伝える力に加え、相手の話を正確に聴き、理解する力が不可欠です。自分の意見を一方的に押し通すのではなく、伝え、聴き、受け止めたうえで、そこからより良い答えへまとめていくかが問われます。それぞれの意見をもとに話し合いが進む中で、より良いものが生まれた際に、自分の意見に固執するのか、それとも相手の考えを受け止めて取り入れられるのかで、評価に大きな差が生まれます。こうしたやり取りを通して、話し合いの質が大きく変わります。

本講習では、相手に言葉がうまく伝わらない場面での対応や、他者との関わり方、情報の伝え方・共有の仕方について、実践的に指導します。

**持ち物：動きやすい服装**

## 1701-1702 行動観察（自由遊び・共同制作） 2.5時間

フォロー  
アップ

レベル  
アップ

### ～チームを巻き込み、「したい」から「しようよ」へ～

特定の子と仲良くではなく、どんな子とでも関わり、協調しながら楽しめるかを学校側は重視しています。本番で初めて会った子と「自由に遊んでください」と言われても、どう遊べばよいか分からなかったり、楽しんでいない子に気が付けなかったり、自分だけで遊んでいたりすることも少なくありません。その原因は、他者と一緒に遊ぶにはどうすればよいか手段を知らないからです。

制作でも同様のことが言えます。同じグループのメンバーに対して、教えたり、手伝ったり、誘ったり、目的に対してどのように関わるかがポイントです。自分がしたいからやるのではなく、他者のことを考えて、グループ全体に方向性を示しながら、チームを「巻き込む」には、どのようにすればよいか指導します。

**持ち物：動きやすい服装**

1801 行動観察 女子校向け 過去問実践 A

1802 行動観察 女子校向け 過去問実践 B

レベル  
アップ

学校別  
対策

### ～女子校が求める「自分らしさ」を身につける～ 各2時間

女子校の考査では、日常生活の中で培われる力が重視されます。

本講習では、それらを土台に「自ら行動する力」「判断力」「協調性」など、女子校が求める力を徹底的に指導いたします。近年は、その場だけの対応ではなく、普段の姿＝行動の質が問われる傾向にあります。一つ一つの行動に目的意識を持たせ、どの場面でも安定して発揮できる状態を目指します。あわせて、姿勢や所作についても細部まで丁寧に指導し、女子校が求める力の養成を行います。多くの女子校では、リーダーとなり、社会で活躍することができる女性の育成を謳っています。そのためには、幼児期から芯のある言動ができるようにトレーニングしておくことが重要です。

※女子のみ受講可能・スカートでお越しください

### 【模擬テスト】

到達度総合判定模試 1.5時間	5/17(日)	14:00 - 15:30
早稲田向け模擬テスト 1.5時間	5/31(日)	14:00 - 15:30
慶應向け模擬テスト 1.5時間	6/14(日)	14:00 - 15:30

別途ご案内いたします。

# お申し込み

## 【お申込フォーム】

<https://forms.gle/pmoTB3aKSmsRqLmA6>



【会員優先申込期間】 4月8日 水曜日 10:00 ~ 4月10日 金曜日

【オープン申込期間】 4月15日 水曜日 10:00 ~

お申し込み多数の場合は、席をご用意できないことがございます。ご了承ください。

※KAKERU 幼児教室の返信後、入金をもって、お申し込みが完了となります。

※期限内にご入金が確認できない場合は、キャンセルとさせていただきます。

※複数回ご送信いただいた場合は、最新の入力情報にて受付いたします。

## 【お問い合わせ先】

お申し込み後、2営業日以上経っても連絡がない場合や、ご不明な点がある場合は、

[kakeruyoujikyousitu@gmail.com](mailto:kakeruyoujikyousitu@gmail.com) までお問い合わせください。

## 【キャンセル・変更】

上記メールアドレスまで、ご相談ください。

## 【営業時間】

平日（火～金）10:00～17:00／土日 8:00～15:00

## 【持ち物】

### ■ 全講習で共通の持ち物

- ・室内履き
- ・水筒

### ■ 講習ごとに必要な持ち物

持ち物が記載されている講習は、各自ご持参ください。

# キャンセル規定

## 【キャンセル規定】

ご受講料に対し、以下の金額を頂戴いたします。

受講者様のご都合による返金は、振込手数料を差し引いた金額での返金となります。

キャンセル手数料：入金後（申し込み完了後）は各講習一律 4,000 円

振込手数料はお客様負担となります。

入金後（申し込み完了後）～受講 20 日前の場合：キャンセル手数料のみ（各講習一律 4,000 円）

受講日 19 日前～10 日前：受講料の 50% + キャンセル手数料

受講日 9 日前～当日：受講料の 100%

## 【参観ルール】

参観不可以外の授業は必ず参観して下さい。お預かりは出来かねます。

受講者より、低年齢のお子様の参観は禁止とさせていただきます。

体調不良の場合は講師の判断で退室していただくことがあります。（返金は出来かねます。）

ご了承ください。